
貝殻草の夢

並盛りライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

貝殻草の夢

【Zマーク】

Z6550B

【作者名】

並盛りライス

【あらすじ】

僕は兄に会うために公園に向かった。大人になるために必要な事はなんだろうか。僕は貝殻草の視せる夢を語る。

霞がかつた夜の公園で、光は散々と降り注いだ。プラスチック性の薄水色のベンチが少し湿っていた。

僕は、できるだけ静かにその中を歩いた。玄関を出てから、このベンチに来るまでに十分かかった。

兄は、見計らつたようにそこに現れた。僕が来るのをどこかで見ていたかのように、正確なタイミングだ。

深く黒いニット帽を被り、色の濃い眼鏡をかけていても、口元の皺の具合や、特徴のある耳の形をみれば判断することは容易い。

「大きくなつたな」

そこには感情は感じられず、儀礼的な挨拶みたいだつた。

「まだ、見付かつてないんだね？」

「ん？ まあな」

表情は分からぬが、多分笑つたのだと思う。

「兄さんは、何処で生活してるの？ お金は？ 食べ物はどうしてるの？」

聞いても答えてくれる事はないだろう。期待はしていない。

「……ダイ、口は何の為にあると思う？」

声のトーンが落ちて、予想通り兄ははぐらかす。

「食べて、飲むため？」

「そうだ、そして喋るため、歯を磨き、煙草を吸い、性器に触れるためであり、他人を欺くためにあるんだ」

決して僕の方を見ないで言つと、ポケットから煙草を取りだした。

「大切な事はなあダイ。食べる事じゃない、飛ぶ事なんだ」

僕は少しだけ解る気がした。食べるために働く大人と働くために食べる大人。

「母さんは元気か」

「うん、母さんは元気だよ。兄さんに会いたいって言つてた
僕の口は欺く。

「そうか」

仄暗い闇に赤い点が一つ。

「ダイ、新しい父さんは殴らないか？」

その意味さえ、今では通りすぎていく。いつのまにか春は過ぎて
夏になるように。

「うん」

「最近、夢を見るようになつたんだ」「

僕の口が紡ぎだす言葉。

「夢？ どんな夢だ？」

「僕は魚になつて自由に海を泳ぐんだ。でも、とても眠いんだ。す
ぐ眠くて、眼を開けていられないくらい眠い」

兄は煙草を靴で消す。闇は、また静寂を取り戻した。

「眠つてしまつたら溺れてしまつて解るんだ。絶対に眼を閉じて
はいけない」

そこに兄が居るのかどうか、僕にはもう分からなかつた。それが
誰の息遣いなのかも分からない。

「苦しいのは最初だけで、少しすると気持ち良くなつてくる。僕は、
酷く汗をかいて、身をよじる」

息を小さく長く吐いた。ザワザワと風が騒ぎ立てる。

「目が覚めて、シーツが汚れているのに気が付くと、僕はうんざりす
るんだ」

煙草の吸い殻を僕は拾つた、まだ半分も吸い終わらない内に、足
で揉み消されている。

子供は生きるために食べるのだと兄は言つた。僕がテレビに夢中
になつていた時の話だ。

兄が大学受験に失敗すると、父親が暴力を振るつようになった。
アルコールも、煙草も吸わない父は、母の歯を三本折つた。

公園の空は、夜から早朝に変化し始めた。

草木は湿っぽい空気を放出している。

「それでも僕が生きるとしたら……いつたい何のために生きるのかな。僕は何処に行こうとしているのかな」

兄は既に答えを出していた。父を殺した時から、答えは出ていたのだ。

正直に言つと、僕には怖い事なんてなかつた。例えば、新しい父親であるマサトさんの事を、お父さんとまだ呼べない事や、いつのまにか大人になる事も怖くはない。

ただちよつとだけ、深い霧のせいで躊躇してしまっただけなのだ。いつでも取り出せるように、ナイフを忍ばせておく心配に比べれば、生きる事は実に容易いではないか。兄ならきっと、そう言うだろうと想像しながら、空気の澄んだ早朝の公園で僕はただ貝殻の夢を見て、まどろむ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6550b/>

貝殻草の夢

2010年10月29日01時48分発行